

【令和5年度 政策・調整会議】

件名：「(仮称) 新たなミュージアムに関する基本計画」策定に向けた検討状況について（中間報告）

日時：令和6年1月31日（水）11：10～11：15

場所：本庁舎7階特別会議室

●付議理由

「新たなミュージアムに関する基本構想」に基づき、懇談会や市民ミーティング（ワークショップ）、市民アンケートなどの意見を踏まえた具体的な事業内容や開設地決定に向けた検討状況を取りまとめるとともに、「(仮称) 新たなミュージアムに関する基本計画」策定に向けた今後のスケジュールについて示し、新たなミュージアムの整備を推進するため。

●付議概要

1 中間報告の目的

・本中間報告は、基本計画策定に向けて様々な市民協働の取組を展開していることから、現時点でのその取りまとめ内容や新たなミュージアムの諸室イメージ・想定施設規模をはじめ、開設地決定に向けた取組等について市民の皆様に進捗報告を行うこと、生田緑地ビジョンの改定などの関連計画の内容・進捗と整合性を図ること及び基本計画策定までの具体的なスケジュール（令和5年8月文教委員会報告からの変更）を示すことを目的として行う。

2 基本計画策定に向けた検討状況

・懇談会での意見聴取や、市民ミーティング（ワークショップ）、市民アンケートなどで得られた結果について、新たなミュージアムの整備に向けた取組に取り入れながら、引き続き検討を進めていく。また、学芸員へのヒアリング等で把握した市民ミュージアムの現状・課題や文化芸術に係る社会的要請・変化等を踏まえた検討を進めるとともに、関連計画に係る内容やスケジュール等と整合性を図っていく。

3 新たなミュージアムの整備に向けた検討の方向性等

・新たなミュージアムに必要と考えられる「機能」を整理し、事業活動における具体的な取組（案）を示すとともに、「ミュージアム（拠点施設）」に求められる諸室イメージを整理し、現時点での想定施設規模は9,500㎡～11,500㎡とする。

・基本計画策定に向けた具体的なスケジュールを明らかにし、令和6年度中を目途に基本計画を策定することとする。

●主な意見

- ・関連事業と連携して、引き続き庁内調整をしっかりと行うこと。
- ・開設候補地特有の強みを最大限に生かしていく必要がある。

●結論

報告内容について確認。